

平成 27 年度(2015 年度)第 1 回 西山田保育園民営化保護者説明会の概要

- [日 時] 平成 27 年 10 月 24 日(土) 午後 7 時 00 分～午後 9 時 10 分
- [場 所] 西山田保育園 遊戯室
- [出 席 者] 西山田保育園保護者 44 名、地域 9 名
- [事務局] こども部長、こども部次長、こども育成室長、保育幼稚園課長、こども育成室参事、こども育成室参事、保育幼稚園課主査、保育幼稚園課主査、西山田保育園長、西山田保育園長代理
- [内 容] 1 説明事項
公立保育所民営化の実施時期変更及び今後のスケジュール(案)
- 2 質疑
民営化の実施時期変更及び今後のスケジュール(案)等に関すること

主な質疑は以下のとおりです。

地域住民	<p>国からの負担金が一般財源化して保育の予算が減っているのは分かっていますが、これは国策であって、民営化で子どもや私達保護者に負担をかけるのはおかしいと思います。</p> <p>5 園が選ばれた理由について民間として運営がやりやすいところと説明されたが、その意味が分かりません。</p>
事務局	<p>公立では、国・府の負担金があまり見込めません。1 園あたりの運営費に充てる市の負担の比較では、公立保育所約 1 億 4,500 万円で、私立保育所は約 5,000 万円。さらに民営化されたときには看護師や保育士の加配助成をしていきますので、市の負担は約 1,500 万円で差し引き約 8,000 万円が削減できます。現状ではまだまだ保育ニーズが高いため、待機児童対策のために5か所の私立保育所を作らなければいけない。削減された費用を有効に使わせていただきたいと思います。また、留守家庭児童育成室も国の指針に従って6年生まで年限延長していきます。これ以外にも、病児病後児保育事業等、子育て支援の様々な施策が考えられます。民営化によるご負担はあると思っています。こうして説明会や選定委員会に参加するためのお時間も負担だと思います。民営化にあたっては、スムーズに移行できるよう、皆様の御意見を伺いながら進めていこうと考えています。</p> <p>また、対象保育所を選定するにあたって、継続して運営していくことを考えた上で、地域の人口が多い、就学前の子どもが多い、子どもが増加している、今後の開発見込みがある等、各園での比較を行い、より安定した園運営が続けられると思われる5か所を選定させていただいたものです。</p>
保護者	<p>応募事業者が現れなかった場合はどうなるのですか。もう少し具体的に示してください。</p>
事務局	<p>西山田保育園は、それまでの他園の事業者募集がどのように進んだのかを参考によりよい募集の方法を検討することができます。1 園目の南保育園で応募の状況をふま</p>

えて2園目以降の募集要領を作っていきますので、より事業者が応募しやすいものになると思います。例えば募集期間を延長し、事業者を考えていただくことや、吹田市の事業者だけで募集するのか、吹田市周辺、大阪府内全部、近畿2府4県全部、全国と、どの事業者を対象とするのか、等を議論していただき、募集の範囲を広げることで、より多くの事業者に応募いただけるようになると思います。

保護者 全国的にも府下的にも民営化が進んでいる状況で、応募がなかったらどんな手立てが必要と考えられているのですか。

また、保育の引継ぎもすごく気になっています。特別な支援が必要な子に対する引継ぎは職員同士でしますので安心してくださいとのことですが、気になるのは公立と私立の保育士や看護師の勤続年数や、正規・非正規の差などです。現状の私立保育所の、保育士の勤続年数、看護師、給食調理の職員の配置を把握したうえで、デメリットがないとおっしゃっているのか聞かせていただきたいです。

事務局 他市で、募集のときに応募がなかったという事例はあまりないと聞いています。多くはまず当該市だけを対象に募集しています。ただ、応募が1事業者しかないと比較が出来ず、その事業者が良いか悪いか判断できないので、最低でも2法人は挙がるようにと近隣の市まで広げられるところもたくさんあります。

また引継ぎをするときに、私立は勤続年数の平均はどうしても若くなりますが、保育所を運営するにあたっては、バランスよく若い方もベテランの方もおられることが望ましいです。事業者の募集の際に、職員の配置について何年以上の経験者を何パーセント、また、主任保育士には何年以上の方を、という一定の条件を付して募集することによって、バランスのとれた保育士配置になると思います。

看護師配置についても、現在は私立保育所等では28園中7園で去年より3園増えました。条件の緩和で今年度から額の多い補助金が比較的簡単に受けられるようになりましたので、私立でも看護師が配置している園が増えるものと考えます。また、正規・非正規の率ですが、公立保育所はこどもの定員を受け入れるにあたっての必要な職員は全て配置するという考え方で全て正職で配置しています。それ以外の休暇代替えや、弾力的な運用による定員外の入所に対する加配はアルバイトで対応しています。私立保育所では、常勤は就業規則に書かれた正職と同じ勤務時間を働くという捉え方で常勤が約7割おられます。それ以外の配置と児童数の増減するところは公立と同じように、アルバイトで対応されています。

保護者 私は保健師をしています。その関係で支援の必要なお子さんやご家庭と多々会います。そして、管轄する市の保育担当課の窓口で話すことも多いですが、「公立に絞らないと駄目ですね」と言われることが多いです。民間になって何も変わらないと言いますが、経済力が欠ける家庭の場合は、周囲の支援は要るわけで、公的な部分は責任を持って担わないと貧富の格差はどんどん広がっていくと感じます。国からの補助金が今後ずっと福祉分野に使われると約束されているわけではないと思います。本当に保障されますか。

事務局 補助金は国の制度なので私達が保証をなどと言えるものではありませんが、無くなるといった話は全くありません。

公的な側面への対応についても、私立保育所も社会福祉事業というかたちで積極的に関わらないといけないと思ってらっしゃるところがあります。

まず、一番近くの保育所が安定していることが市民ニーズで、私立でもスキルを持っていただき、一番近くの保育所で安全に預けることができるような基盤（整備）を目指します。

確かに私立は、公立に比べると発達支援が必要なお子さんの受入れは少ないですが、公立園長経験者の OG や療育関係の専門職で私立園を巡回し、保育のスキルを上げるという体制も強化し、サポートをさせていただいています。

前向きな園もあり、受入れ可能な園をどんどん増やしていきたいと思っています。

保護者 要は、市は 8,000 万円を国の負担にしたいと理解したらいいですか。

事務局 端的にお答えするならそういうことです。民営化すると市の財政負担が減るので、その分を新たな子育て施策に活かしていきたいと考えています。削減される約 8,000 万円は一般財源（市民のみなさんの税金）で、それが今後ずっと削減されるということになります。今後新しい保育所をつくるにもお金が必要になります。そんな場合に使っていきたいです。今保育所に入れなくて困っている方にも保育を提供できることになります。御理解願います。

保護者 合同保育と引継ぎ保育をもう少し具体的に教えていただきたいです。合同保育の仕方や引継ぎ保育の訪問の頻度はどのくらいになるのか。希望としては、公立保育所のやることをそのまま引き継いで欲しいですが、公立と私立の運営方針の摺合せをしても、私立の考え方があるので、思い通りに引き継いでいただけないのではと思います。どれくらい今のやり方を引き継いでいただけるのですか。

事務局 事務局案ですが、合同保育では公立の園長はそのままおり、事業者の園長予定者には、行事や会議等節目には必ず顔を出していただき、公立の保育を 1 年間見ていただくこととなります。また、保育士の代表 1 人が 1 年間毎日入り、移管の 3 か月前からは保育士が各クラスに 1 名ずつ入ります。移管後の引継ぎ保育は民間での主体的な運営ですが、元園長は 1 年間を通して色々な行事や節目にサポートとして来て、公立の大切にしてきたことがしっかり引き継いでいけるかを検証していくこととなります。また、それまでの保育士もサポートにまわり、事業者からの様々な相談事に対応していくこととなります。施設の改修についても事業者が、一方的に決めるのではなく、三者懇談会で合意を得た上で進めていただくこととなります。三者懇談会は民営化時に在園の子ども達が全て卒園するまでの間行い、市も関わっていきます。

保護者 私はこどもを預けて働くことが出来る家庭が増えるのなら、民営化も仕方ないという気持ちです。皆さん吹田市が良くなるのなら賛成したいけど子どもにも悪条件なら賛成出来ないという気持ちだと思います。本当に看護師がついてくれるのか。それが無ければ民営化はしないくらいの強気でいってほしいです。今の基準を下げないという

保障はできますか。

事務局 保育士の数に関しては、配置基準は守っていきます。大事な点ですが、本年6月に南保育園に市長が行きまして、看護師は絶対に配置していくと断言しました。市では、これに基づき、民営化園に関しては看護師配置をするように求めます。保育士の配置基準についても下げることによって質が下がるようなことのないよう努めてまいりたいと思います。

地域住民 事業者と協定書を結ぶというが、本当に守れるのか、誰が監督、指導できるのか疑問です。

事務局 協定書は市だけで作るものではなく、事業者選定後、保護者の皆さんの御意見を踏まえて作り、交わすものだと考えております。今後、公立保育所民営化実施計画の内容に沿って作成したいと考えています。

保護者 この西山田保育園は地域子育て支援センターの役割も兼ねていると思うのですが、民営化後も変わらず、育児相談や育児教室を続けていただけたらいいですか。また、園の安全管理員さんや地域のあかね会さん達との関係は民営化後も続きますか。

事務局 言われたような事業は、市の補助金事業なので、基本的には保育運営の中で業務に支障のない限り、行っていただきたいと思います。

安全管理員さんも、私立園に出している補助金で同様に置いていただけたらと考えております。また、地域に根差した施設という意味から、あかね会さんとはこれまで通りの関係を続けていただくことを前提に引き継ぎたいと考えています。

地域住民 給食は全部を事業者をお願いすることになりますが、食材についてはどのようにお考えなのですか。安全な食材を提供することは大切なのですが、国産を買いと高くなるし、手作りにするなら手間がかかりすぎて不安に思います。

事務局 給食は現在と同じ自園調理を行います。また、アレルギー対応についても公立と同じ対応を求めています。食材については、現在、産地の公表をしています。これを必須で考えておられるのであれば、三者懇談会の時に事業者の方に伝えれば実現できると思います。給食は大切なことだと考えています。皆様が安心していただける給食にするため、御意見や事業者からの提案もいただき、合意できるものと考えます。

地域住民 どこの園でも子どもの送迎については大変な問題なのですが、どうするつもりですか。

また、保育の質の問題ですが、公立と私立で大きく変わるのは保育士の人件費ですね。こういった差や保育士の年齢層や定着率などの資料を用意して説明して下さい。また、私立保育所で働いている保育士の実態を教えてください。

今吹田市は、保育士の人数が1歳児に対して5対1で配置していますが、協定書を作る上で市はこの提案をするのですか。今ある市の配置基準をベースにしてそれ以上にするということ事を提示するのか、国の基準は6対1ですね。

事務局

まず、駐車場は必要とあれば、園舎の改修時に向けて三者懇談会で協議することだと考えます。なお、公立保育所には送迎用の駐車場を作る予定は今のところありません。

保育士の経験年数、年齢について、平成 26 年 3 月 1 日の第 3 回の説明会で、平成 25 年 4 月 1 日現在の公立保育所、私立保育所の保育士の経験年数調べをお渡ししておりホームページでも公開しています。私立保育所は 3 年未満の保育士さんが多く、公立は 10 年以上の方が多いです。保育に必要なのは、年齢構成のバランスです。事業者にはこの点に留意するよう求めています。また、今年度から職員のベースアップ分が補助金に組み込まれたので、この補助金を活用すれば、吹田市内の保育所で処遇が下がることはないと思います。

1 歳児の保育士配置については、現在公立で取扱いしている運営の基準である 5 対 1 で引継いでいき、補助金など必要な支援を行います。

地域住民

待機児童解消とか、子ども施策とか支援とか、子育ては市が責任を持つ、その先頭をきって本当に民営化していないのが吹田市だけだったでしょう。

何年前か、仕事の関係で民営化を経験しました。市も関わるって言っていましたが 1、2 年でした。保育の質を下げない点では 5 対 1 にしないといけないと思いますし、行事とか市が関与すると言われましたが永久的ならいいですが、どこまでできるのか疑問です。今後検討するっていうなら、ずっと検討してください。

保護者

子どものことを考えたら民営化はやめてほしいです。本当に（保育を）継続してもらえるかというところに疑問があるから質問をしますし、求めることを受けてくれる民間園がほしいけど、「選定委員会で決まったところと話し合ってくれ。」と言うから不安になるのです。

人員配置に関する部分も未来永劫配置するかわかりません。5 年経ったらわからないですよ。公立ならそれが確定しています。だから公立が良いということでここに残っています。

たとえば支援の必要な子、西山田では 10 人近い数を預かっています。吹田の民間園はどのくらいですか。最高でも 5 人ですよ。ということは、民間に代わった途端に外れる子がいるわけですよ。どれだけ近くても公立ではないですから。だからそのまま保育してほしいと言っています。現実問題として、平成 25 年に民営化を決めたのなら、公立ではなく民間園に支援をしていたはずですよ。

看護師問題も平成 25 年から頑張って 3 園増えて 7 園になりました。頑張った 3 園が受託してくれたらいいけど、それすら分かりません。

子ども・子育て支援審議会でも「PDCA サイクルを用いて点検します。」と言っていました。南保育園がどうなるか分かりません。また、年次についても 3 年目に西山田となると「C」チェックはどこで行われるのですか。南保育園が民営化しました。いつチェックするのか。ダメだったとき、既に吹田と藤白台が始まっている。その 2 園のチェックがどうなっているのかを考えている間に西山田の民営化が決まって

いる。話を聞いていてもPDCAって実際できないと思います。

現実問題として、支援の子の受入れや看護師の配置等、望みが無いです。望みがあるということを次の説明会で教えてください。回答は今日でなくていいです。

事務局

本当に長い時間ありがとうございました。この西山田保育園が長きにわたり皆さんに愛されて育まれてきた園だということは、十分承知しております。しかし、市の財源には限りがあり、どこに費用をかけていくのかは、人それぞれの思いがあります。市は公立保育所を5園民営化することで生まれた財源を、子育て支援をさらに充当と考えています。公立でないと担えない部分は残しながら進めてまいりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。